

会員の皆様へ

会誌「熱処理」のJ-STAGEシステム導入について

この度、(独) 科学技術振興機構が運営中の電子ジャーナルシステム【J-STAGE】を、当協会の会誌「熱処理」も利用することとなりました。

研究者および技術開発者の方にとりましては、このシステムと連携している数多くの検索サイトがあることから、世界中の数多くの人に論文が読まれる機会が増えて論文の知名度向上につながるメリットがあります。また、会誌の閲覧性が高まって会誌自身の知名度が高まり、会誌のステータスも向上することになります（現状は、国会図書館と学術著作権協会への納本のみで不十分）。

J-STAGEへの掲載は、当面の間、学術論文と技術論文を考えておりますが、電子ジャーナルの性格上、企業広告を除いた他の記事も掲載できるため、今後の状況を見極めて拡大することも可能です。

直近の予定としては、会誌第54巻第2号から発行(H26/4の月末)と同時に掲載を始める予定ですが、会誌のアーカイブ論文につきましても、順次、掲載を進めてゆく所存です。

なお、会員特典として、掲載論文を閲覧するための会員のみに有効なIDとパスワードを順次ご連絡致します。但し、掲載後、6カ月を経過すると、誰でも閲覧が可能となります（J-STAGEの開発目的に沿った処置です）。

会員の皆様は、<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>のWEBページから会誌「熱処理」を検索して頂き、どの様な構成となっているか、一度ご確認頂きたく存じます（ジャーナル検索⇒文献検索など）。

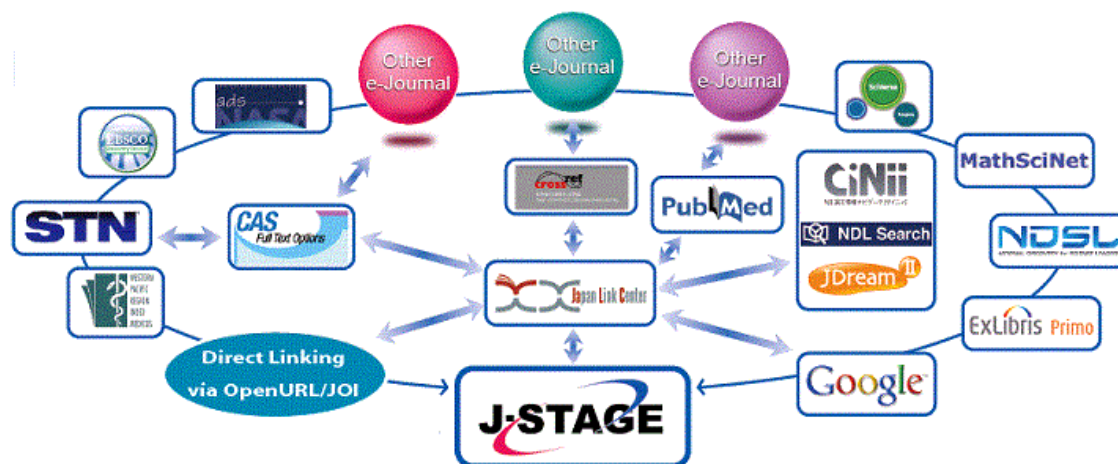


図 J-STAGEを取り巻く連携検索サイト
((独)科学技術振興機構のHPより抜粋)